

## 第11回「まちづくり政策研究会」(最終回) 開催報告

第11回『まちづくり政策研究会』(以下研究会と略す)は

2月27日(火)に東京都生協連会議室にて開催。2005年2月の第1回研究会から2007年2月まで延べ11回開催され、今回で全日程を終えた。今後は報告書の編集に入る。

《報告集の構成》

はじめに (座長・青山脩)

### I 研究会の経過と報告書の構成

### II 〈まちづくり〉をどうとらえるか

まちづくりコミュニティ/自治体と市民活動/まちづくりの課題と活動分野/新しいまちづくりの担い手/生協のまちづくりに向けて

### III 委員からの提案

1. まちづくり条例と市民参加/大西隆
2. 地域福祉とNPO-人口減少社会での地域・生活を考える/長谷憲明
3. 中心市街地のまちづくりと生協/保井美樹

### IV 生活協同組合とまちづくり

生協とまちづくりの関係/東京の生協の社会的課題に関する取り組み/今後の取り組みを展望して

### V 提言

#### 資料

研究会報告集

1. 大西隆『逆都市化時代のまちづくり-21世紀の理想都市を目指して』
2. 青山脩『欧米大都市最新まちづくりの考え方』
3. 保井美樹『アメリカにおける自治のまちづくりの新展開-エリアマネジメントへの展望』
4. 長谷憲明『福祉行政と市民参加について』
5. 日本サービス・流通労働組合連合『サービス・流通連合のまちづくりの取り組み』

#### 《生協が取り組むべき事項と生協組合員への支援などについての提案の概略》

- ① 東京の生協が取り組むべき事項・・・地域コミュニティに関する政策の立案。
- ② 生協組合員が推進する地域〈まちづくり〉活動の支援の仕組み・・・
  - 〈まちづくり〉関連NPOと連携し、地域〈まちづくり〉情報の集積と提供
  - 〈まちづくり〉研修やセミナーの開催
  - 具体的な活動に対する助言
  - 〈まちづくり〉や自治体活動の人材育成
- ③ 東京都生協連、消費生活研究所の②に対する支援活動や人材育成事業の取り組み。他機関・大学と連携し生協組合員の地域コミュニティでのまちづくり活動の系統だった仕組の検討、実施。消費生活研究所が媒介し、自治体およびその政策展開の理解、社会的企業の起業、地域資源の発掘とその活用方法、コミュニケーションの技法について講座・セミナーの開設。

